

2023年3月31日

株式会社三菱UFJ銀行

## 中日本高速道路株式会社が発行するグリーンボンドへの投資について

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 半沢 淳一<sup>はんざわ じゅんいち</sup>、以下 当行）は、本日、中日本高速道路株式会社（代表取締役社長 小室 俊二<sup>こむろ としじ</sup>、以下 中日本高速道路）が発行する「中日本高速道路株式会社第99回社債（グリーンボンド（気候変動適応））（一般担保付、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構併存的債務引受条項付）」（以下 本債券）への投資を決定いたしました。

本債券は、環境改善効果のある事業や環境保全のための事業に要する資金を調達するために発行する債券です。本債券の発行により調達された資金は、中日本高速道路が取り組む下表のプロジェクトに充当される予定です。

### 【充当事業】

分類	プロジェクト内容
気候変動への適応	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 冬季の凍結防止剤の散布による水や塩害物の浸透に対して、床版劣化の進行を抑えるための高性能の床版防水工の施工や、耐久性の高い床版への取り替えにより、高速道路ネットワーク機能を長期にわたって健全に保つ工事</li><li>・ 気候変動に起因する短時間異常降雨の影響によるのり面の崩落を防ぐため、排水施設の改良やがけ崩れ対策を施工し、高速道路ネットワーク機能を長期にわたって健全に保つ工事</li></ul>

なお、本債券の発行にあたり、中日本高速道路は「グリーンボンド・フレームワーク」を策定し、株式会社日本格付研究所（JCR）より、セカンド・パーティー・オピニオンを取得しております。当該フレームワークは国際資本市場協会（International Capital Market Association/ICMA）が定義する「グリーンボンド原則 2018」および環境省が定義する「グリーンボンドガイドライン 2020年版」に適合していると認められております。

当行は、本債券への投資を通じ、今後も環境事業の促進を図ると同時に、責任ある機関投資家としての責務を果たし、持続可能な社会の形成への貢献をより一層進めてまいります。

### 【本債券の概要】

銘柄	中日本高速道路株式会社第99回社債（グリーンボンド（気候変動適応））（一般担保付、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構併存的債務引受条項付）
年限	5年
発行額	300億円
発行日	2023年3月28日

以上